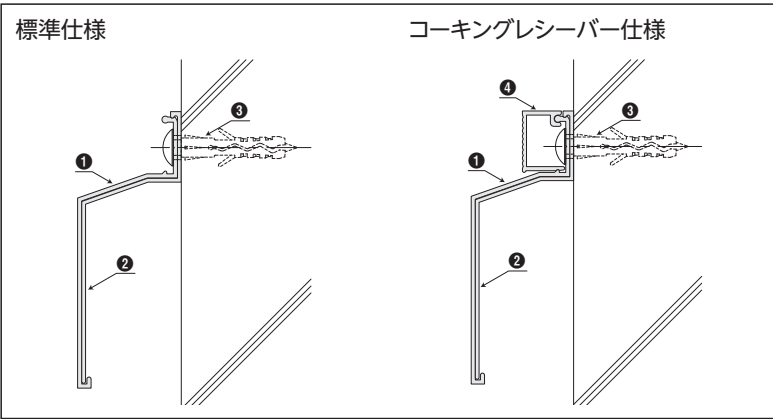


アルウイトラDタイプ | 施工手順



部材名称	規格
① ハングカバー(コーナー)	L=3,000mm(L=300×300mm)
② ジョイントプレート	L=50mm
③ 専用ネジ	4.5φ×50 ステンレスラスタッピングネジ
⑤ アンカープラグ	ナイロン製アンカープラグ(6φ×30)
④ コーキングレシーバー(コーナー)	L=1,503mm (C:L=303.5×303.5mm OC:D30 L=291×291mm D50 L=271×271mm D70 L=251×251mm)

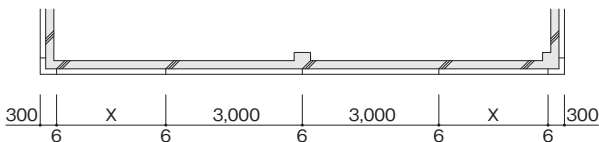
※ 防水押え材としての使用は避けてください。
 ※ コーキングレシーバー(C-RC)は別売となります。

割付

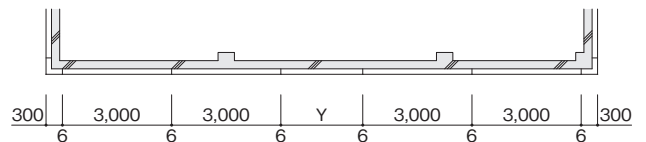
■ハングカバー

最初にコーナー部や役物部を割り付けたのち直線部を割り付けます。

A案 センターから割付(mm)



B案 両端から割付(mm)



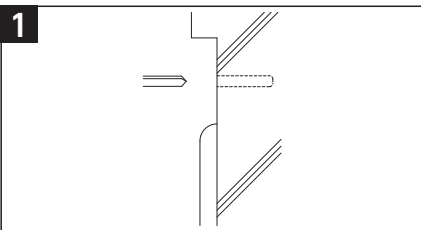
■コーキングレシーバー

コーキングレシーバー仕様の場合はハングカバー取付後に上記A案・B案にあわせて割り付けます。

コーキングレシーバーの長さは、ハングカバーのL寸プラス6mmの設定になっていますので、目地部は突きつけでの取り付けとなります。

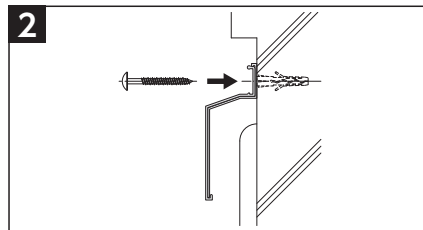
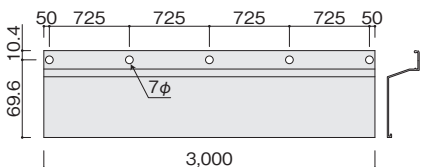
※コーキングレシーバー(C-RC)は別売となります。

取付手順

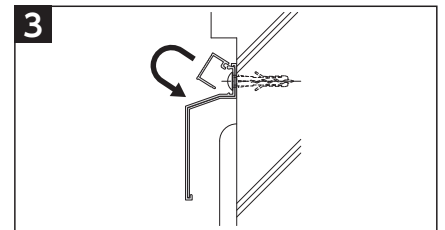


ハングカバー取付位置に墨出しを行い、振動ドリルで下穴をあけ切粉を除去します。

※深さ≒50mm・ドリル径=6.0mm



ハングカバーの穴位置を下穴に合わせて専用ネジ・アンカープラグで固定します。下地に不陸がある場合はスペーサーで調整します。取り付けはコーナー部・役物から順に行い、ジョイント部はジョイントプレートをスライドさせます。



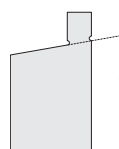
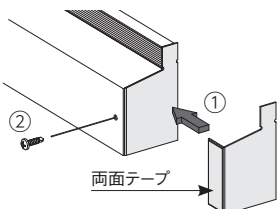
コーキングレシーバー仕様の場合はハングカバー取付後にコーナー部・役物より順に、取り付けます。

※ハングカバーを下地の不陸なりに取り付けると、コーキングレシーバーがはまらない事があるので下地調整を行ってください。

■エンドカバー施工方法

①ハングカバーに差し込み、ハングカバーとエンドカバーを接着してください。

②接着を確認後、付属のドリルネジ(φ4×16)でエンドカバーを固定します。(見付部1ヶ所固定)



標準仕様の場合は呼び溝に合わせて切断してください。

■コーキングレシーバーを取り外す場合

上部を下に押すようにして外してください。

